

初春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問を開始し、今回で26回を向かえました。

企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。

今回は12月15日にALSOK福島株さんを訪問しました。皆さんが廃炉に向け作業に取り組まれている状況を報告いたします。



### 佐藤支社長から一言



弊社は、福島第一・第二原子力発電所において1973年4月から通年契約を開始し、現在に至りますが延べ47年間に渡り、人・物品・車両検査業務、保安監視業務、そして近年では1F緊急時避難指示システム等で、ご協力させていただいております。

原子力発電所に従事する上での目標として、

1. コンプライアンスの遵守
2. 不備事案の撲滅
3. 交通事故の撲滅

を掲げ、社員一人一人が主体性を持って責任ある行動がとれるよう日々精進を重ねるとともに、今後も地域密着型の企業として廃炉作業および福島復興等に貢献してまいります。

### 宗像災害防止責任者から一言



各種災害ゼロを目標に、

1. 核物質防護に関する教育を行い、隊員が原子力発電所に従事しているという「自覚」と「責任」を持たせる。
2. パトロールコース及び、各勤務箇所を定期的に確認し、不安全箇所を抽出して改善に役立てる。
3. パトロール車に同乗し、チェックシートを用いた評価を行い交通事故防止に役立てる。

以上を主な活動とし「安全」「安心」な職場環境を維持しています。

## 安全活動

### 1F事務所管理者

今後もワンチームで頑張ります。



### 2F事務所管理者

少数精鋭で日々の業務に邁進しております。



## 地域活動

ALSOK福島株(株)久之浜寮に、弊社社員及び協力企業社員が多数入寮しており地域活動にも積極的に参加しています。



<久之浜例大祭参加>



<久之浜南町清掃活動参加>

## 各種教育風景

品質を維持する技能的教育や、個人情報関係・コンプライアンス教育なども確実に実施しています。



## コミュニケーション活動

現在はコロナ禍の影響が大きく実施できませんが...



〇ミニ運動会風景

〇バーベキュー風景



## 編集後記

今回の発刊に当たり、支社長の佐藤様、災害防止責任者の宗像様には、ご多忙のところご対応いただき誠にありがとうございました。

震災前は発電所周辺防護区域の警備業務に特化して携わっておられたようですが、震災後は復興支援に係る業務や一般の警備業務等、幅広く携わっておられるとのことでした。将来的な地域復興の在り方を見据えながら、地域共生をモットーに福島の復興に真摯に向き合おうとされている様をお話を伺う中で感じる事が出来ました。



発行責任者：事務局長 中島 純一  
tel：0240-23-6940 fax：0240-23-6942